



⑬馬頭観音(三和町・個人蔵)

わたしの家の裏山には洞穴(観音洞)があり、昔、旅人らしい修験者が、そこでお経を唱えたり、木片をいじりながら仏像を制作したりしていたといふことを、親から伝え聞いていました。

その修験者が、円空さんであるといふことを知ったのは昭和63年で、それまでは仏像の彫刻の上手な修験者であるといふことしか知りま



⑬ 後藤宮夫さん(三和町)



観音洞円空窟(三和町甘屋)

せんでした。

円空さんが馬頭観音の仏像を彫ったのは、洞穴に滞在中、おかめを食べさせていだくなど世話をしてもらったことに対するお礼と、自家の愛馬の霊を弔うためだったようです。

後から円空さんの業績を知り、うちの先祖は大した人と付き合いがあつたことが分かり、誇りに思います。

市指定有形文化財円空仏

現在、市指定有形文化財となっている円空仏にかかわる人たちに、円空さんについての言い伝えなどについてお伺いしました。



佐光秋夫さん(太田町・写真左)
佐光 篤さん(太田町・写真右)

②・③ 井ノ上観音堂の円空仏は、ケヤキの厨子の中に入つた状態で見つかりました。このように、本尊として円空仏

北薬師堂の仏像については、なた作りの古い仏像で、異色の彫刻であり、大変貴重な物だといふことを、子どものころに聞いていました。

昭和40年代に、岐阜大学で古美術を研究してみえる先生が来て、円空仏であること



大竹一郎さん(蜂屋町)

⑦・⑧・⑨



⑦薬師如来(中)・⑧日光菩薩(右)・⑨月光菩薩(左)(蜂屋町・北薬師堂蔵)

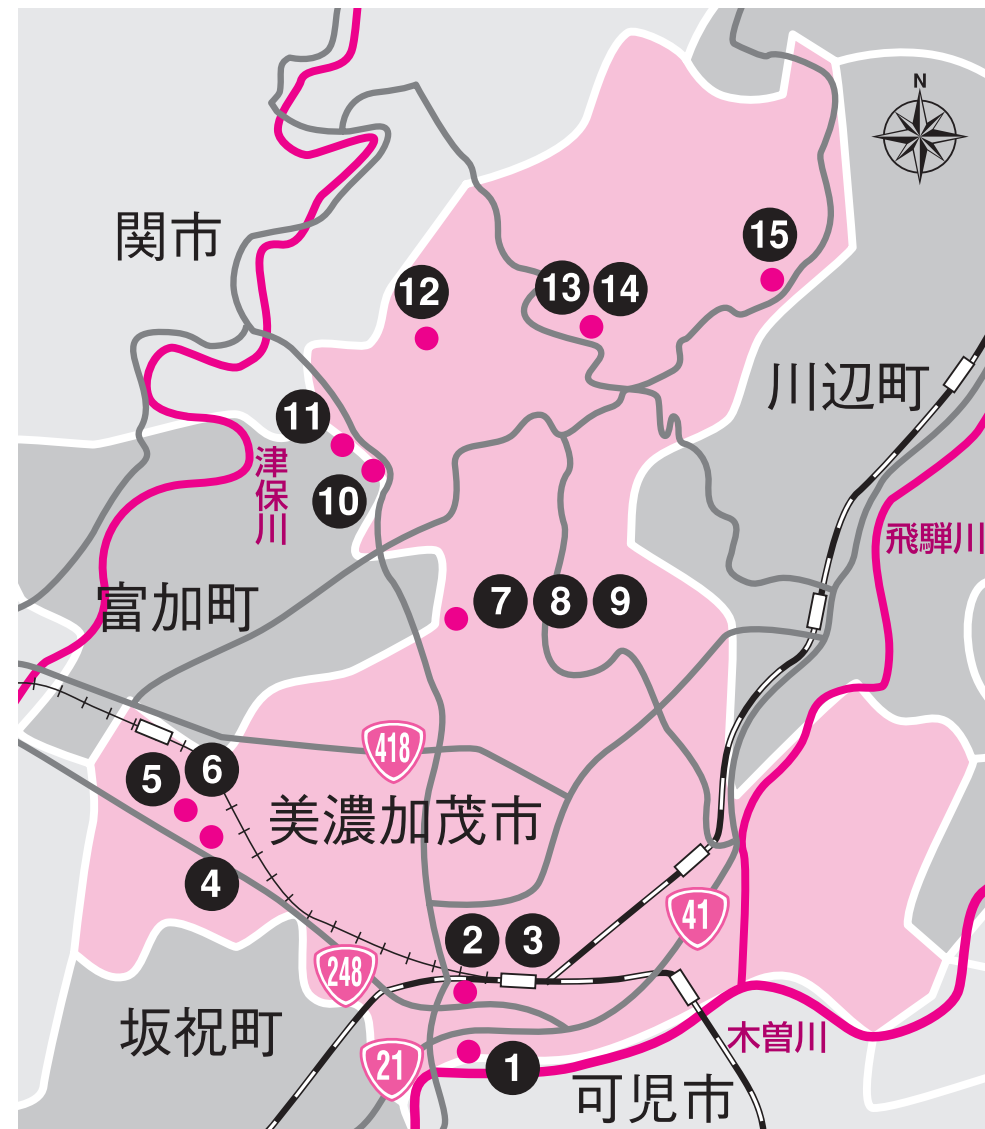
が判明しました。当時は、円空さんについての知識がありませんでしたが、資料を拝見して、十一万体の仏像を作るなど、すごい人だといふことを知りました。そのような人の仏像が近くにあつたことをうれしく思います。

が祭られているのは、少ないようです。

円空仏であることが判明した後、地域で円空仏保存会を作り守ってきましたが、平成8年に十一面観音が盗難に遭い、悔やんでいます。何とか戻ってきてほしいですね。



⑫一面観音(中)・⑬善財童子(右)・⑭善女龍王(左)(太田町・井ノ上観音堂)



美濃加茂市の円空仏分布図

円空は何度も市内に立ち寄り、仏像を制作してきた

番号	名称	全高	造像年(推定)	所在地
①	観音	10	延宝7年ごろ	太田本町
②	善女龍王	34	元禄4年	太田町
③	善財童子	27.5	〃	〃
④	釈迦如来	29.5	延宝初期	加茂野町
⑤	地藏菩薩	39.7	延宝年間	〃
⑥	薬研	30	不明	〃
⑦	薬師如来	84.5	貞享年間	蜂屋町
⑧	日光菩薩	53.5	〃	〃
⑨	月光菩薩	53	〃	〃
⑩	観音	9.7	延宝7年ごろ	伊深町
⑪	韋駄天	25.6	貞享年間	〃
⑫	大日如来	18.5	延宝年間	〃
⑬	馬頭観音	56.6	寛文11年	三和町
⑭	観音	7.4	延宝7年ごろ	〃
⑮	観音	9.6	寛文後期	〃



2月4日(土)
から発売!

価格
200 円

みのかもの円空仏

改訂版

(美濃加茂ふるさとファイル No. 12)

市内に所在する円空仏について、詳しく紹介してあります。ぜひ、お求めください。

◇販売場所 みのかも文化の森